

パブリック・サービス研究分科会 4月 報告書	
日時	2015年4月22日(水) 13:00~17:00
場所	中央大学 中央図書館
記録	長谷川(中央大学)
参加者 (氏名五十音順)	太田(明星大学)、佐藤(獨協大学)、長谷川(中央大学)、古庄(国立音学大学)、山之内(芝浦工業大学)、山本(日本体育大学)

【役割分担について】

- ・空席になっていた会計担当について、5月の予算作成までは山本氏が引き継ぎ、それ以降は今年度より参加の山之内氏が引き継ぐことになった。

【印刷会社について】

- ・数社に見積もりをとった結果、三鈴印刷株式会社に依頼することにした。
具体的な条件や金額については次の通りである。

条件	ページ数 できあがりサイズ 綴じ方 色 紙の厚さ 部数 データ その他	20 ページ (表紙・裏表紙含む) A5 中綴じ (ホチキス) フルカラー 中央大学図書館「2015 学部学生・通信教育課程学生のための中央図書館利用案内」と同等の厚さ 9,500 部 (予定) ワードかエクセル (予定) 納品は PDF 等のデータも希望
金額	デザイン含む ワード加工	304,000 円 + 税 (税込 328,320 円) 142,500 円 + 税 (税込 153,900 円)

【イラスト依頼について】

イラストレーターのニシワキタダシ氏に「図書館のたのしみ方」のイラストを依頼することにした。

【インタビューについて】

- ・作家の朝井リョウ氏にアポイントをとることにした。著作の「何者」(新潮社)に絡め、大学生と就活、学生時代に図書館を利用していたか、自身の読書体験について伺うことにした。

日程は5月~6月を予定している。連絡から2週間様子を見て反応がなければ他を当てることにした。

【書店取材について】

・前回までは「書店研修」としていたが、実際にワークショップ的なことをおこなうのは難しいだろうと判断し、「書店取材」とした。

対象は東京堂書店、目的はフェア・特集について学ぶこと、テーマは「本棚解体新書」とした。途切れることなく様々なフェアをおこなっているそのコツについて伺い、特集棚の作り方のマニュアル的な記事とすることにした。

【表紙について】

本棚を背景に人物が本を顔の前に掲げている図にする、という案が出た。

本棚は中央大学レファレンスルームを利用し、人物は古庄・山本・長谷川が担当する。

【図書館総合展について】

ポスターは合宿で準備することにした。フリーペーパーの表紙を利用する予定。

【予算について】

今年度の収支について、次の通り確認した。

<収入>

名目	金額
特別助成金	200,000 円～400,000 円
分科会助成金	60,000 円
会費	24,000 円
計	284,000 円～484,000 円

<支出>

名目	金額	備考
印刷代	328,320 円	三鈴印刷 デザイン込 304,000+税
イラスト代	40,000 円	
図書館総合展参加費	10,000 円	講師謝礼で別途賄える？
東京堂書店御礼	3,000 円	
インタビュー謝礼	10,000 円	
計	391,320 円	印刷代はデザイン無の場合 153,900 円（税込） なので、計 216,900 円となる。

【今後の予定】

今後の予定について、次の通り確認した。

フリーペーパー 作成進行予定	日程	形態	内容
素材集め	5月29日	取材 朝～	日本体育大学→駒澤大学→芝浦工業大学
		月例会 13:00～17:00	会場 芝浦工業大学 獨協大座談会に向けて打ち合わせ
	6月17日	取材 朝～	国立音楽大学→中央大学→帝京大学 (→獨協大学)
		月例会 時間未定	会場 獨協大学 座談会
	7月	月例会 朝～	書店取材 午前 書店取材の打ち合わせ 午後 書店取材
出稿	8月 or 9月	合宿	フリーペーパー作成…印刷会社に頼める 形にする 図書館総合展ポスター作製
校了	9月		
納品	10月		
配布	11月	図書館総合展	出展

【次回までの課題】

次回までの課題について、次の通り確認した。

担当者	コンテンツ	内容
各自	図書館員の選ぶ本	選書・書影許可・100文字で記事の執筆
	座談会	質問事項
	いまなに読んでる？	インタビューする学生の選出
	ボードインタビュー	インタビューする職員の選出
太田	インタビュー	朝井リョウ氏にアポイントを取る
	いまなに読んでる？	帝京大学・駒澤大学に取材依頼をする
古庄	図書館のたのしみ方	ニシワキタダシ氏に依頼する
山本	書店取材	東京堂書店に取材依頼をする
長谷川	—	三鈴印刷に連絡をとる

【次回月例会開催予定】

日時：5月29日（金）13:00～17:00 会場：芝浦工業大学

以上